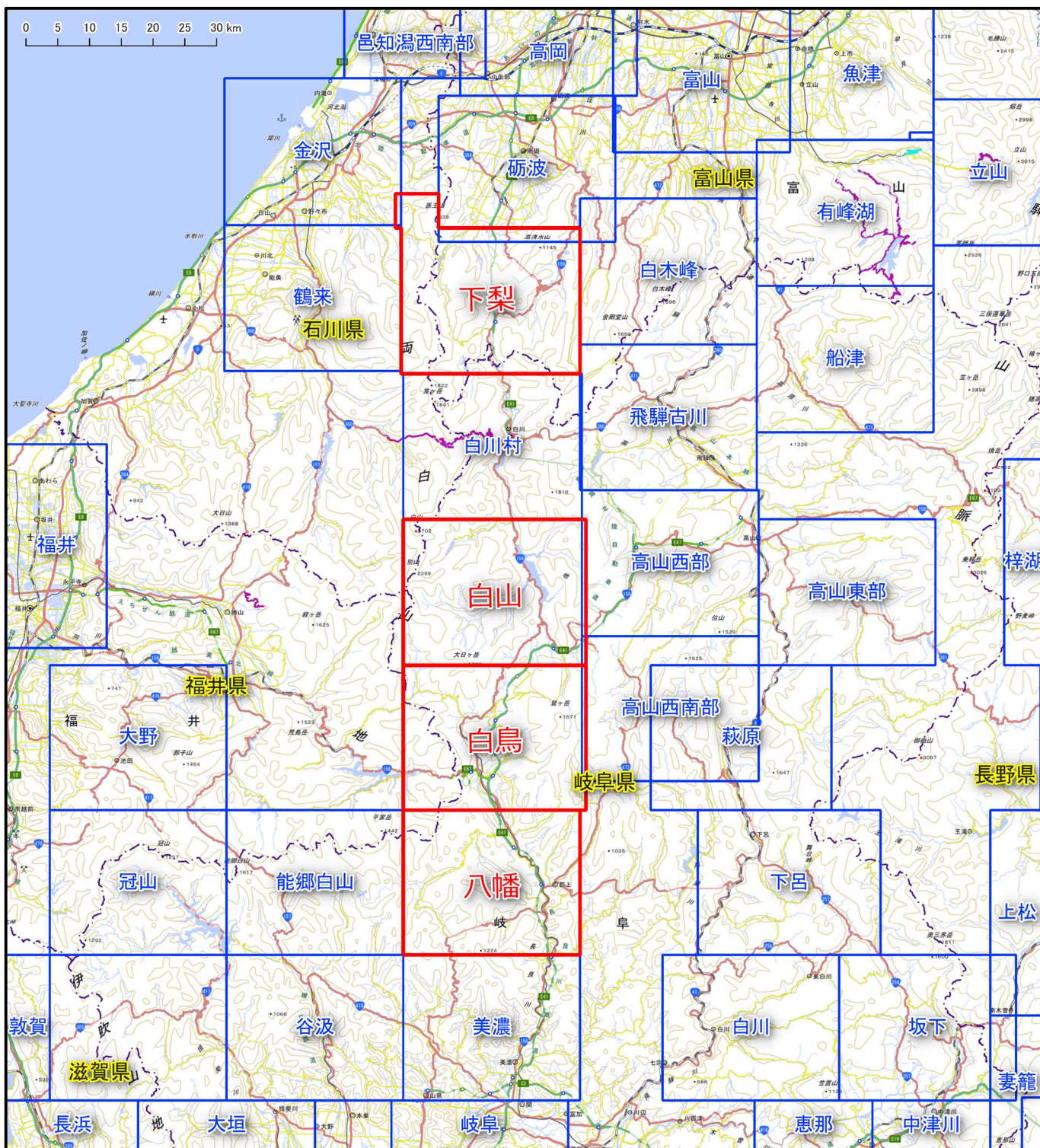


位置図

資料4

1:25,000 活断層図 庄川断層帯とその周辺 「下梨」 「白山」

1:25,000 活断層図 長良川上流断層帯とその周辺 「白鳥」 「八幡」



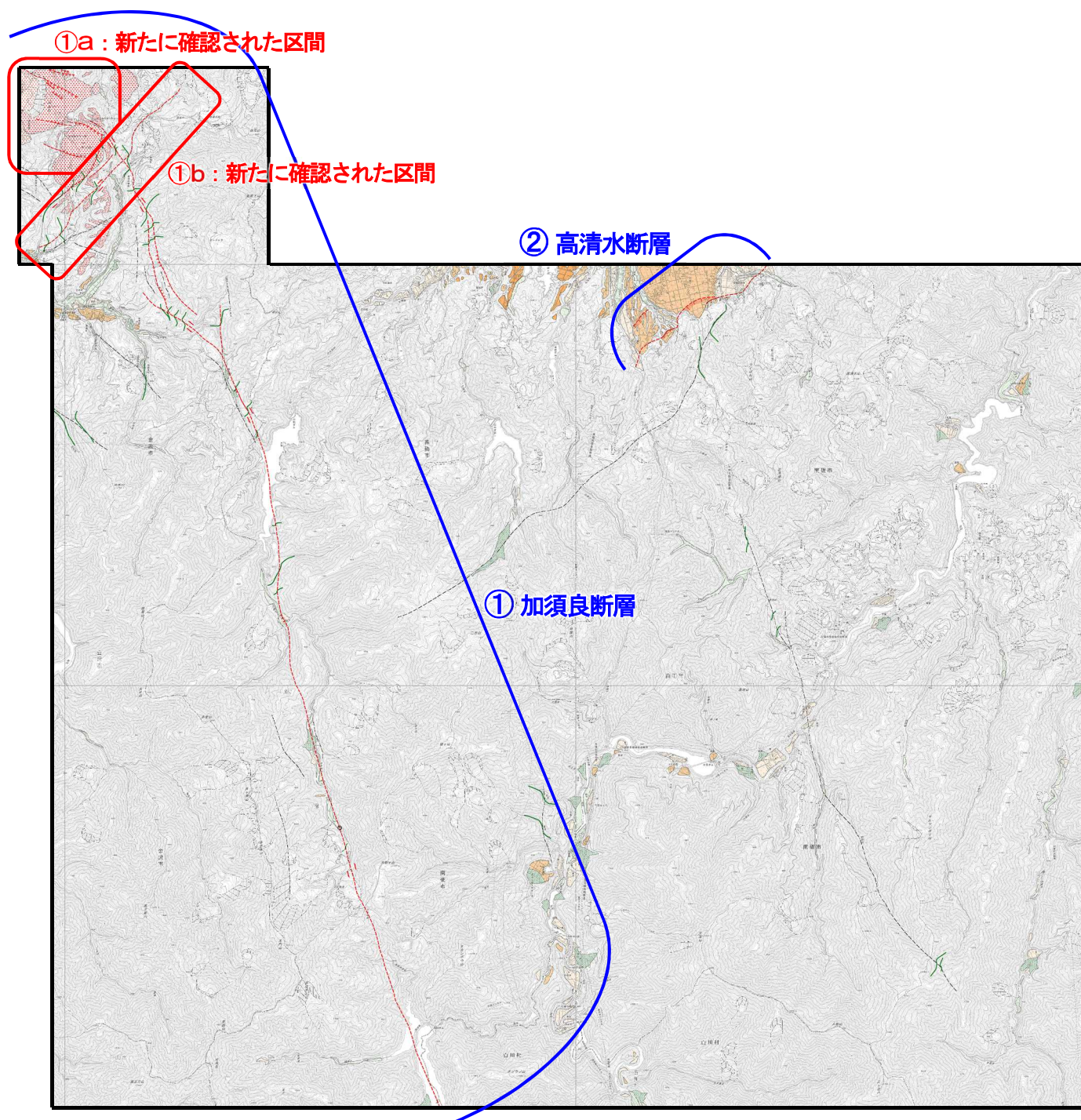
公開図郭



整備済図郭

概要

1. 1:25,000 活断層図 「下梨」



2. 今回の調査で得られたこと

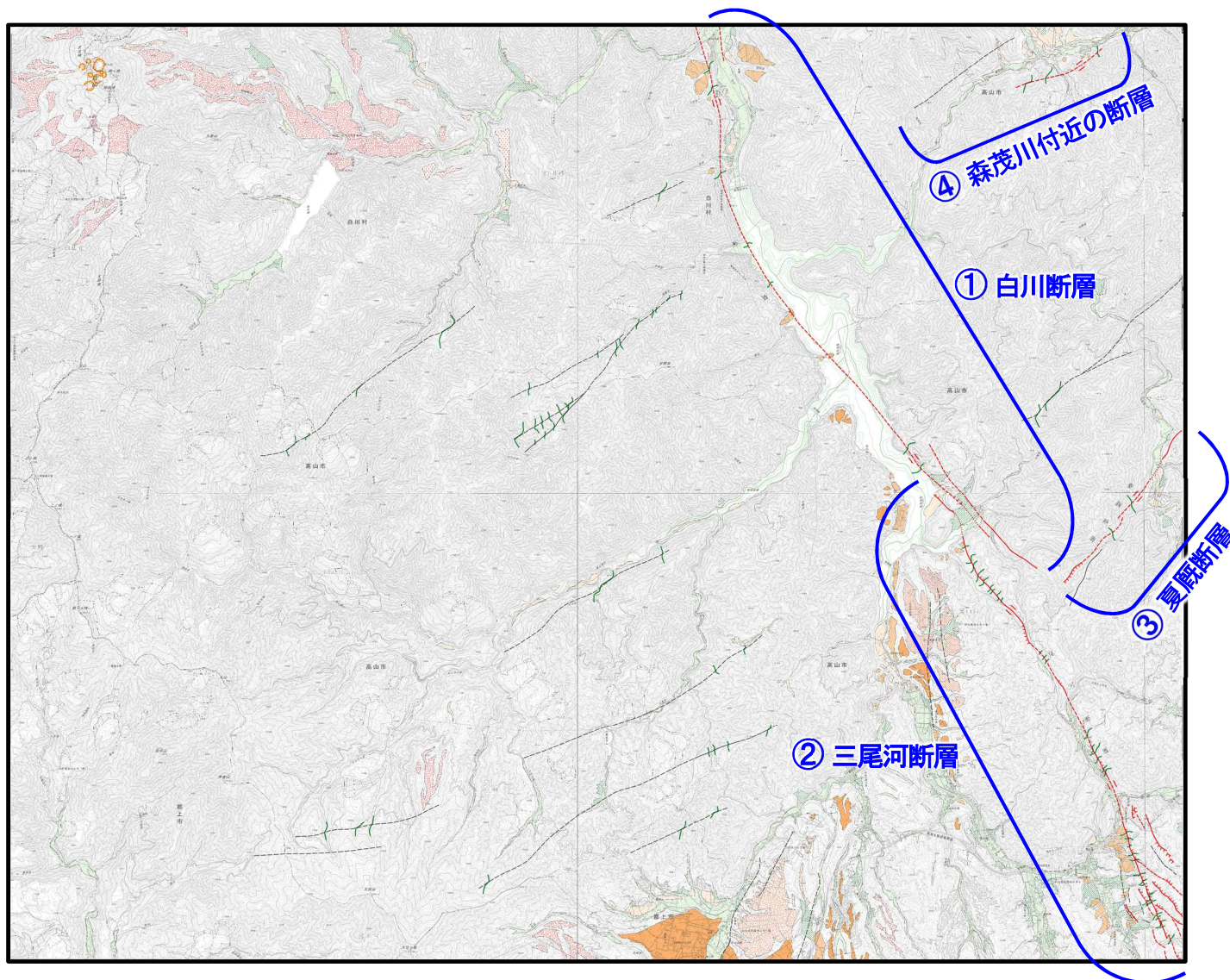
「下梨」図葉には、加須良断層約 25km、高清水断層約 4km と、その他の推定活断層を表示しています。
表示した活断層は、以下のとおりです。

番号	断層名	断層について
①	かづら 加須良断層	石川県金沢市の戸室山^{とむろやま}の北西（図郭北西端）から岐阜県白川村のオゾウゾ山の西（図郭南端）まで、北北西－南南東方向に延びる、図葉内の長さ約 25km の活断層です。 左横ずれ[*]を主体として、一部に縦ずれ[*]変位を伴い、主断層の北西端部分に雁行[*]する数条の活断層と主断層に直交する活断層を含んでいます。 <u>主断層の北西端付近にあたる戸室山付近において、今回の調査で新たに 2 区間の活断層が確認されました（図中①a、①b）。</u> <u>①a 区間は、戸室山及びキゴ山付近において、西北西-東南東方向に延びる、図葉内の長さ約 2km の、一部に縦ずれ[*]変位を伴う数条の活断層です。</u> <u>①b 区間は、戸室山の南東側に位置し、主断層と直交するように北東－南西方向に延びる、長さ約 5km の右横ずれ[*]変位を伴う数条の活断層です。</u>
②	たかしょうず 高清水断層	富山県南砺市正谷^{まさだに}付近（図郭北端）から同市瀬戸^{せと}付近まで、概ね北東－南西方向に延びる、図葉内の長さ約 4km の、一部に活撓曲[*]を伴う活断層です。

※ 印は、参考資料 2 の「7. 用語の説明」を参照

概要

1. 1:25,000 活断層図 「白山」



2. 今回の調査で得られたこと

「白山」図葉には、^{はくさん}白川断層約 13km、^{しらかわ}三尾河断層約 10km、^{み お ご}夏廐断層約 4km、^{なつまや}森茂川付近の断層約 4km と、その他の推定活断層を表示しています。

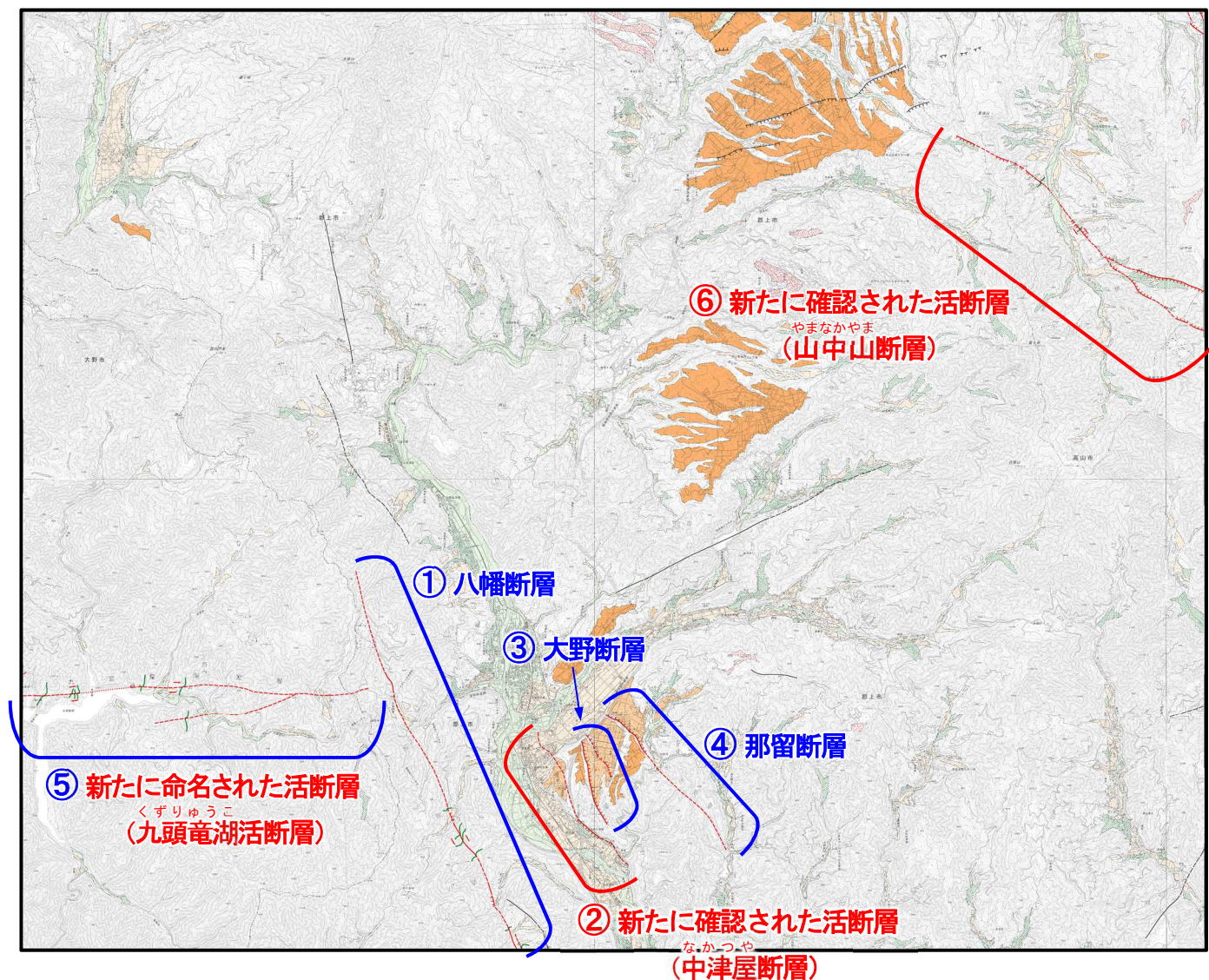
表示した活断層は、以下のとおりです。

番号	断層名	断層について
①	しらかわ 白川断層	しょうがわ おしらかわ 庄川と大白川の合流点付近（図郭北端部）からみぼろこ 御母衣湖南東部まで、北北西－南南東から北西－南東方向に延びる、図葉内の長さ約 13km の左横ずれ※を主体とした活断層です。 北側に隣接する「白川村」図葉から続く断層は、庄川と大白川の合流点付近で庄川の右岸（東側）から左岸（西側）へ位置を変えたのち、御母衣湖の南東部では更に東側へ位置を変えています。
②	みおご 三尾河断層	御母衣湖南東部から高山市しょうかわちやうてらかわど 庄川町寺河戸（図郭南東端）まで、北北西－南南東方向に延びる、図葉内の長さ約 10km の活断層です。 左横ずれ※を主体とし、一部区間に縦ずれ※変位が確認でき、図郭南東端の高山市庄川町みおご 三尾河付近から同市庄川町寺河戸付近にかけては、主断層の周辺に多数の短い活断層や推定活断層が並走または雁行※しています。
③	なつまや 夏廐断層	高山市むまやがわ 六廐川右岸（図郭東端部）から庄川高原スキー場の東方まで、北東－南西方向に延びる、図葉内の長さ約 4km の活断層です。 断層中央部では右横ずれ※変位が見られ、断層南西端部では相対的に北西側隆起（南東側落ち）の縦ずれ※変位を伴うとともに、その南東端では推定活断層が並走しています。
④	もりもがわ 森茂川付近の断層	高山市の森茂川に沿って、図郭北東端付近からいまるたに 伊丸谷付近まで、東北東－西南西方向に延びる、長さ約 4km の活断層です。 森茂川を挟んで南側（左岸側）は右横ずれの変位を伴う活断層で、北側（右岸側）は推定活断層となっています。

※印は、参考資料 2 の「7. 用語の説明」を参照

概要

1. 1:25,000 活断層図 「白鳥」



2. 今回の調査で得られたこと

「白鳥」図葉には、八幡断層約 8km、新たに確認された活断層(中津屋断層)約 3km、大野断層約 2km、那留断層約 4km、新たに命名された活断層(九頭竜湖断層)約 7km、新たに確認された活断層(山中山断層)約 6km と、その他の推定活断層を表示しています。

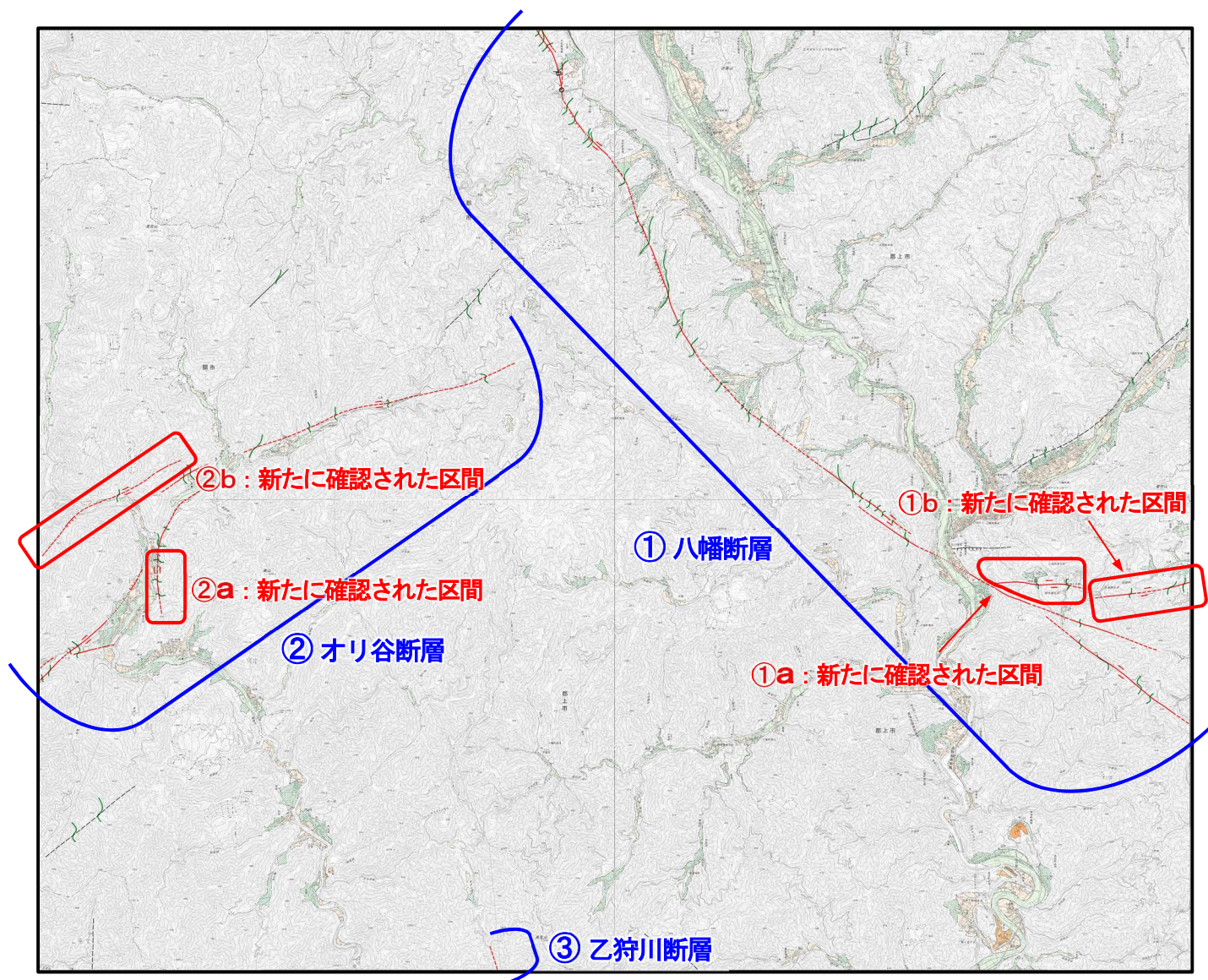
表示した活断層は、以下のとおりです。

番号	断層名	断層について
①	はちまん 八幡断層	郡上市 ^{しろとりちょうふつかまち} 白鳥町二日町の西から同市 ^{おとほら} 乙原（図郭南端）まで、北北西－南南東方向に延びる、図葉内の長さ約 8km の、一部区間に左横ずれ*及び縦ずれ*変位を含む活断層です。
②	新たに確認された 活断層 (^{なかつや} 中津屋断層)	今回の調査で新たに確認された活断層です。郡上市^{もりつか}森塚付近から同市^{せいなん}西南付近まで、北北西－南南東方向に延びる、長さ約 3km の活断層です。 断層の中央部付近に位置する断層変位が明瞭である郡上市^{しろとりちょうなかつや}白鳥町中津屋の地名から、新たに中津屋断層と命名しました。 郡上市白鳥町中津屋付近では、北東側隆起（南西側落ち）の縦ずれ*変位が確認できます。
③	^{おおの} 大野断層	郡上市 ^{おおの} 大野付近から同市白鳥町中津屋の東まで、北北西－南南東方向に延びる、長さ約 2km の、南西側隆起（北東側落ち）の縦ずれ*を主体とする 2 条の活断層です。
④	^{なる} 那留断層	郡上市^{あかお}赤尾から同市^{やまとちょうおおまみ}大和町大間見付近まで、北西－南東方向に延びる、長さ約 4km の縦ずれ*変位を含む活断層です。 郡上市^{しろとりちょうなる}白鳥町那留付近で、南西側隆起（北東側落ち）の縦ずれ*変位が確認できます。
⑤	新たに命名された 活断層 (^{くずりゅうこ} 九頭竜湖断層)	今回の調査で新たに命名された活断層です。断層沿いにある湖の名称から、新たに九頭竜湖断層と命名しました。 岐阜県郡上市と福井県大野市の境界に位置する国道 158 号線の^{あぶらさかとうげ}油坂峠の北から福井県大野市^{はこがせ}箱ヶ瀬（図郭西端）まで、ほぼ東西方向に延びる、図葉内の長さ約 7km の活断層で、右横ずれ*と一部縦ずれ*変位を含む活断層です。^{さけがぼら}鯉ヶ洞の西側で西に 2 条の活断層に分岐しています。
⑥	新たに確認された 活断層 (^{やまなかやま} 山中山断層)	今回の調査で新たに確認された活断層です。近傍の山名から、山中山断層と命名しました。 高山市^{けんとうざん}の見当山の南から同市の山中山の南（図郭東端）まで、北西－南東方向に延びる、図葉内の長さ約 6km の縦ずれ*及び左横ずれ*変位を含む活断層です。山中山西方より南東側では、断層が 2 条に分岐して図郭東端まで延びています。

*印は、参考資料 2 の「7. 用語の説明」を参照

概要

1. 1:25,000 活断層図「八幡」



2. 今回の調査で得られたこと

「八幡」図葉には、八幡断層約 19km、オリ谷断層約 11km、乙狩川断層約 0.5km と、その他の推定活断層を表示しています。

表示した活断層は、以下のとおりです。

番号	断層名	断層について
①	はちまん 八幡断層	郡上市乙原（図郭北端）から同市口洞の南（図郭東端）まで、北西－南東方向に延びる、図葉内の長さ約 19km の活断層です。左横ずれ*（一部右横ずれ*）及び縦ずれ*変位を伴う活断層で、郡上市八幡町稲成付近から、東南東ないし東方向に数条の活断層が分岐しています。 <u>八幡町稲成付近から東に分岐し、同市口洞付近（図郭東端）まで延びる区間において、今回の調査で新たに 2 区間の活断層が確認されました（図中①a、①b）。</u> <u>①a 区間は、郡上市八幡町稲成付近から同市東安久田まで、ほぼ東西に延びる、長さ約 2km の左横ずれ*変位を主体とする活断層です。</u> <u>①b 区間は、①a 区間東端の郡上市東安久田付近でわずかに南側に位置を変え、同市口洞付近（図郭東端）まで、ほぼ東西に延びる、図葉内の長さ約 2km の右横ずれ*変位を主体とする活断層です。</u>
②	たに オリ谷断層	郡上市上会津付近から関市のオリ谷（図郭西端）まで、北東－南西方向に延びる、図葉内の長さ約 11km 活断層です。右横ずれ*及び一部に縦ずれ*変位を含み、関市板取から同市杉原周辺では、複数の断層線が複雑に併走しています。 <u>今回の調査で新たに 2 区間の活断層が確認されました（図中②a、②b）。</u> <u>②a 区間は、関市杉原から同市保木口付近まで、南北に延びる、長さ約 1km の区間で、右横ずれ*を主体とする活断層です。</u> <u>②b 区間は、郡上市板取から図郭西端まで、北東－南西方向に延びる、図葉内の長さ約 3km の区間で、右横ずれ*を主体とし一部に相対的に北西側隆起（南東側落ち）の縦ずれ*変位を含む活断層です。</u>
③	おとかりがわ 乙狩川断層	関市と郡上市の境界に位置する高賀山の西（図郭南端）付近で、北北西－南南東方向に延びる、図葉内の長さ約 0.5km の活断層です。

* 印は、参考資料 2 の「7. 用語の説明」を参照